



舟の唄

金子みすゞ

わたしは若い舟だった。
あの賑やかな舟おろし、
五色の旗にかざられて、
はじめて海にのぞむとき、
限り知られぬ波たちは、
みんな一度にひれ伏した。

わたしは強い舟だった。
嵐も波も渦潮も、
荒れば勇む舟だった。
銀の魚を山と積み、
しらしら明けに戻るときや、
勝った戦士のやうだった。

わたしも今は年老いて、
瀬戸ののどかな渡し舟。
岸の藁屋の向日葵の、
まはるあひだをうつうつと、
眠りながらもなつかしい、
むかしの夢をくりかへす。



『金子みすゞ全集』（JULIA出版局）

表紙の説明

国体ボランティア基礎研修会

心こめておもてなし

4月20日(火)、来年の「おいでませ！山口国体」に向けて、競技会運営ボランティアの基礎研修会が長門市物産観光センターで開催され、二井知事や南野市長のほか、約100人が参加しました。二井知事は「山口県をPRするチャンス。円滑な運営はもちろん、地元の人々へのイメージアップのためにも頑張ってください」とあいさつしました。

研修会では、国体の概要・活動内容を把握するためのビデオ上映や、来場者をもてなすためのコミュニケーションの講習がなかなか雰囲気が進められました。



長門市の DATA

(平成22年5月1日)

人口	39,717人	(-71)
男	18,241人	(-33)
女	21,476人	(-38)
世帯数	16,611世帯	(+32)

()内は先月比

(4月分) 出生	21人	死亡	63人
転入	228人	転出	257人

編集後記

快晴に恵まれたゴールデンウィーク。皆さんはいかがお過ごしだったでしょうか。市内各地でイベントがありました。中でも印象的だったのは「通なんでも市」です。▼今年は取材だけでなく参加してみようと思ひ、昨年結成したスノーボードチームのメンバーを誘って、ヨーヨーすくいのお店を出店しました。仲間と協力して準備したり運営するのは、青春時代のようにとても楽しかったです。▼皆さんもお祭りがあつた時には、サークルなどの仲間と参加してみたいかがでしょうか。いつもとは違った立場でお祭りを楽しむことができ、いい思い出になりますよ。(七)